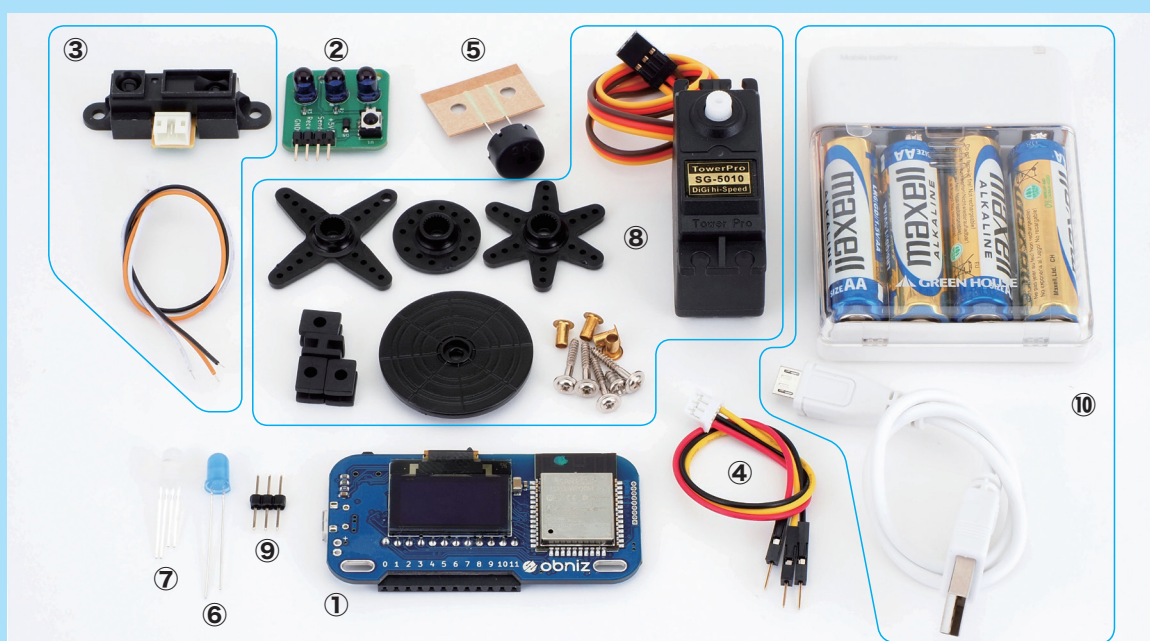


koKa^{gaku} オブナイズ obniz スマートホームキット

「KoKa スマートホームキット」をお買い上げくださいますとありがとうございます。この商品は『子供の科学』連載「obniz でつくろうスマートホーム！IoT プログラミングでキミの家が便利になる」（2019 年 11 月号～）で紹介する、スマートフォンやタブレットでプログラミングができて、家をスマートホームにする装置が製作できるキットです。

このキットに入っているもの



- ① obniz Board : 1 枚
- ② 赤外線モジュール : 1 個
- ③ 赤外線距離センサー（付属ケーブル） : 1 個
- ④ 3 ピンジャンパーケーブル : 1 本
- ⑤ 圧電ブザー : 1 個
- ⑥ 青色 LED（抵抗入り） : 1 個
- ⑦ フルカラー LED : 1 個
- ⑧ サーボモーター（SG-5010） : 1 個
- ⑨ 中継用足長ピンヘッダ（3 ピン） : 1 個
- ⑩ 電池ボックス
（単 3 形電池 4 本、専用ケーブル含む） : 1 セット
- ⑪ 本書（Wi-Fi 接続とスマートフォンでの
プログラミング環境の設定マニュアル）

このキットを使うために必要なもの

- ・Wi-Fi 環境（無線 LAN 環境）
- ・Wi-Fi に接続できるスマートフォンかタブレット。パソコンも使用できます
（連載はスマートフォンで説明しています）

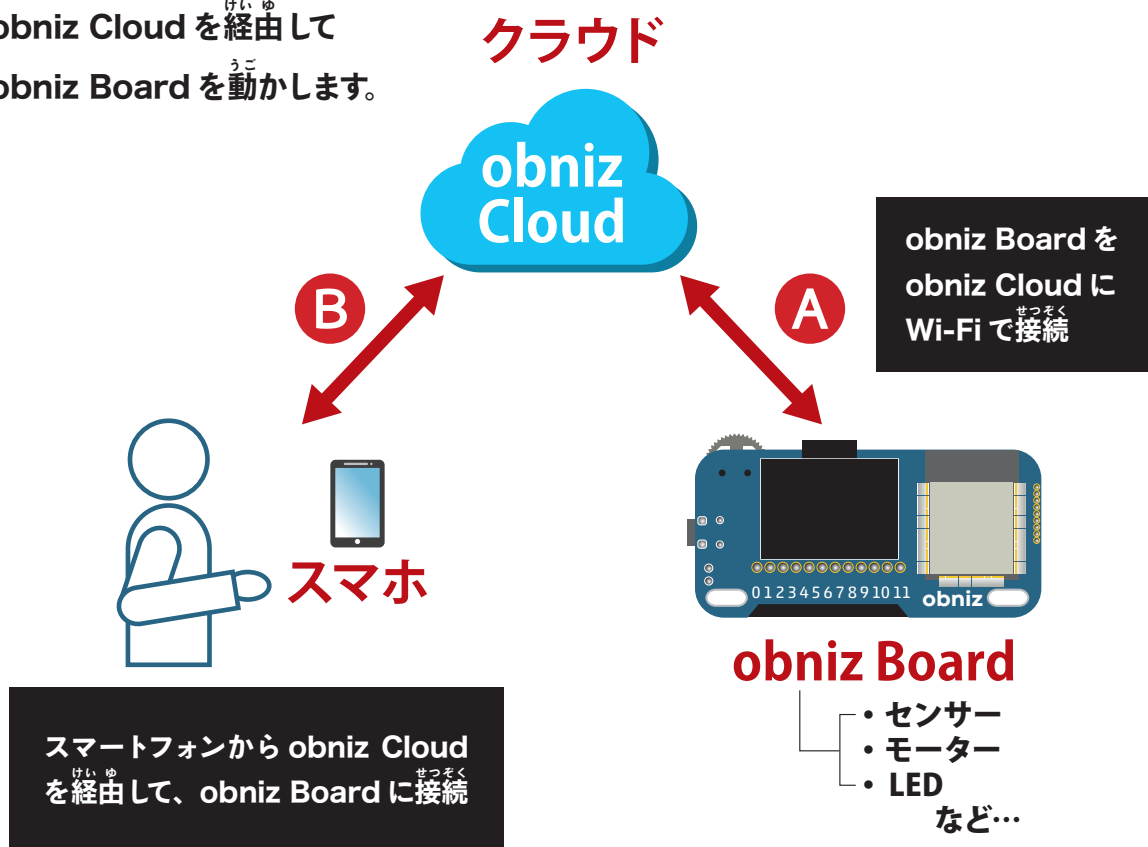
特設サイトでも
関連情報を紹介！

子供の科学キッズプログラマー応援サイト「STAPRO」内の「obniz 特設サイト」
（prog.kodomonokagaku.com/obniz）でも、obniz についてのいろいろな
情報を掲載しています。ぜひ参考にしてください。

このキットを使うために

スマートフォンを使って、
obniz Board を操作するためには、
インターネット上の obniz Cloud に
接続することが必要です。

スマートフォンでつくった
プログラムは、
obniz Cloud を経由して
obniz Board を動かします。



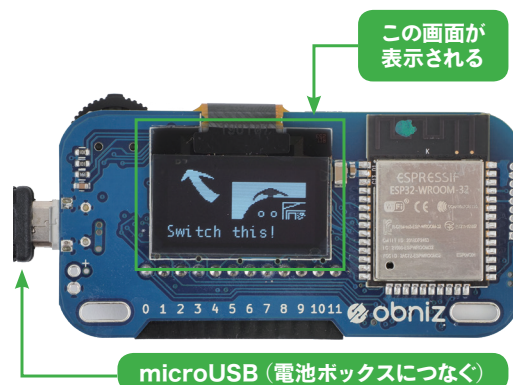
次のページからは、A B の接続の手順を紹介します。



🔌 A obniz Board を Wi-Fi に接続しよう

1

キットの中から obniz Board と電池ボックスを取り出して、obniz Board と電池ボックスをつなげてください。コネクタの向きに気をつけながらセットし、電池ボックスのスイッチを ON にしましょう。すると、obniz Board に自動で電源が入り、右のような画面が表示されます。



2

アニメーションに従って obniz Board の左上にあるスイッチを押すと、接続できる Wi-Fi のリストが表示されるので、スイッチを左右に動かして使う Wi-Fi を選んでください。Wi-Fi への接続は、保護者の人と一緒に行ってください。この操作は、初めて obniz を Wi-Fi に接続するときだけ行えばよく、次からは自動的に接続されます。



今つないでいるのと別の Wi-Fi に接続する場合は、また設定する必要があります。

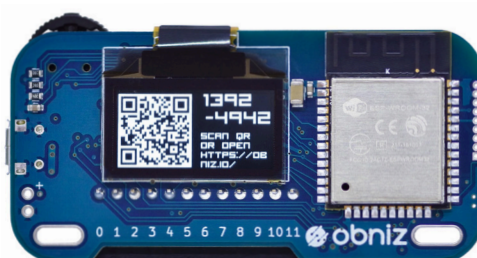
3

Wi-Fi のパスワードは 1 文字ずつ打ち込んでください。スイッチを左右に動かすとカーソルが動くので、カーソルで文字を選択し、決定するときはスイッチを押し込みます。最後まで入力できたら「END」を選んで押します。



4

obniz Board の画面に、下の写真のような QR コードが表示されたら Wi-Fi 接続が成功です。



Wi-Fi
接続成功!!

📱 B スマートフォン（タブレット）で設定しよう

次は、スマートフォン（タブレット）上でobniz Boardを使うための設定をしていきます。

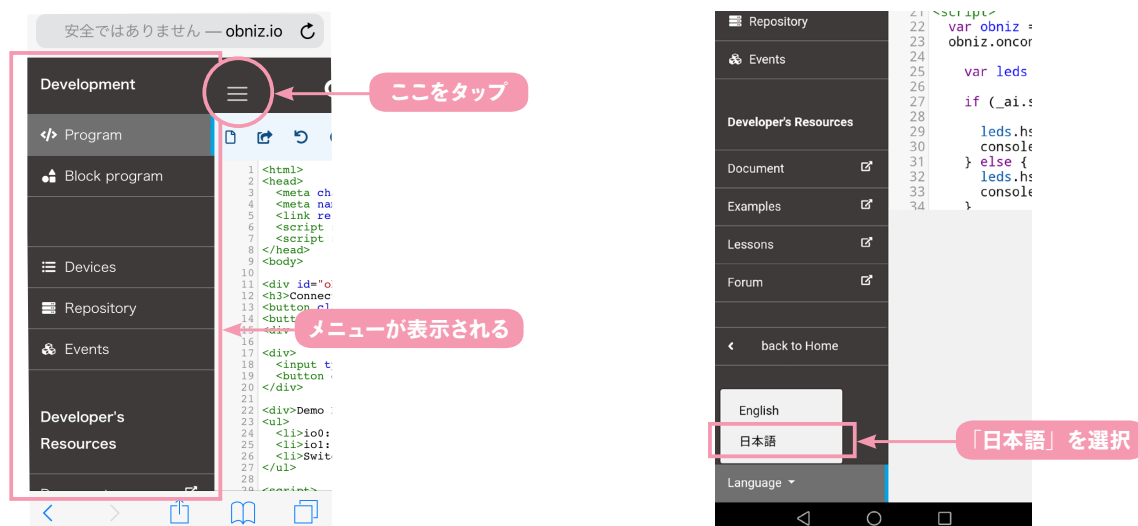
1

スマートフォンのカメラアプリか QR コードリーダーアプリを立ち上げて、obniz Board のディスプレイに表示されている QR コードを読み取ってください。
表示された URL をタップすると、obniz のエディタ画面に進みます。



2

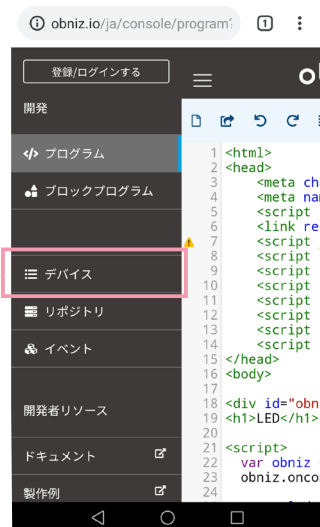
最初は画面の表示が英語になっているので、言語設定で日本語に変更すると使いやすくなります。画面左上の三本の線（「obniz」の左側にある）をタップすると、メニューが表示されます。それをスクロールすると、左下に「Language」の表示があるのでタップして「日本語」を選択してください。



3

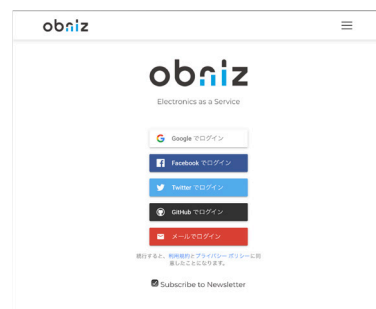
言語設定をしたら、「Language」と同じメニューの上のほうにある「デバイス」をタップしてください。

デバイスをタップ



4

この時点ではユーザー登録をしていないので、次の画面が表示されます。ユーザー登録をしなくてもプログラミングはできますが、登録しておくと、obnizの全部の機能が使えるようになります。登録をする場合は、SNSのアカウントか、メールアドレスで登録ができます。ここでは保護者の方と相談して、どのように登録するか決めてください。



5

ユーザー登録がすんだら、デバイスが登録できるようになります。画面右上にある「+デバイスを追加」ボタンをタップしてください。



「+デバイスを追加」をタップ

6

「デバイスをアカウントに追加」という画面が表示されるので「obniz 公式デバイスを追加」ボタンをタップしてください。

「obniz 公式デバイスを追加」をタップ



7

obniz BoardのディスプレイにQRコードが表示されているのを確認し、「準備できました」をタップしてください。

「準備できました」をタップ



8

obniz Board のディスプレイには QR コードと 8 ケタの数字が表示されるので、この 8 ケタの数字をスマートフォン（タブレット）の画面に入力してください。数字の中にある「-（ハイフン）」は入力してもしなくても大丈夫です。入力が終わったら、「次へ」のボタンをタップしてください。

8 ケタの数字を入力

9

obniz Board のディスプレイの表示が変わり、新しい6ケタの数字が表示されます。この数字をスマートフォン（タブレット）に入力し、「確認」というボタンをタップしてください。この数字は、一定時間入力されないと無効になり、新しい6ケタの数字が再び obniz Board のディスプレイに表示されるので、なるべく早く入力してください。

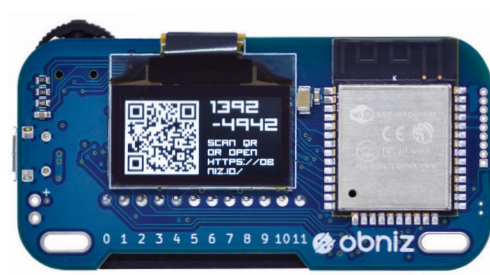
obniz Board のディスプレイに表示されている 6 ケタの数字を入力

10

無事に認証されると、右のような画面が表示されるので「開発者コンソールへ戻る」のボタンをタップしてください。登録が完了すると、obniz Board は再起動します。

「開発者コンソールへ戻る」をタップ

これで obniz Board を使う前に必要な設定は完了です。
お手持ちのスマートフォンでプログラムができる状態になりました。
『子供の科学』の連載を参考にして、お家をスマートホームにする装置をつくってくださいね！



KoKa^{gaku} obniz スマートホーム キット

ご注意 …… 本キットのご利用に際して

記事を参考に常識的な作業を行った場合について、安全に配慮して構成しています。

万が一記事が原因で事故等が発生しても、メーカー・出版社および著者は一切の責任を負えませんので、ご了承ください。

また、記事には著作権があります。個人で制作し使用する以外の場合は事前にご相談ください。

※梱包は破損のないように充分注意しておりますが、万が一破損して届いた場合は交換いたします。その際は、破損したものを含めすべてを着払いにてご返送ください。弊社到着後、新品とお取替えいたします。

※交換は工作前の部品のみご対応します。工作中的の作業が原因での交換は致しかねますのでご了承ください。

お問い合わせ

『子供の科学』編集部

宛先：〒113-0033 東京都文京区本郷 3-3-11

電話：03-5805-7765

メール：『KoKa Shop!』お問い合わせフォームより

<https://shop.kodomonokagaku.com/contact/>